

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	92% (22件)	8% (1件)		無回答1
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	96% (21件)	4% (3件)		何人の職員さんが何人を見ているのか知らない為何とも言えない。定員があるので、適切にされていると思っています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	96% (23件)	4% (1件)		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	92% (22件)	8% (2件)		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	92% (22件)	8% (2件)		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	56% (11件)	21% (5件)	33% (8件)	機会があるかどうかわかりませんが、特に希望があるわけではありません。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	96% (23件)	4% (1件)		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	92% (22件)	4% (1件)	4% (1件)	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	79% (19件)	17% (4件)	4% (1件)	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	50% (12件)	38% (9件)	12% (3件)	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	87% (21件)	13% (3件)		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100% (24件)			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100% (24件)			
	14	個人情報に十分注意しているか	100% (24件)			

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	63% (15件)	33% (8件)	4% (1件)	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	63% (15件)	33% (8件)	4% (1件)	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	96% (23件)	4% (1件)		
	18	事業所の支援に満足しているか	96% (23件)	4% (1件)		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成するものです。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることを想定しています

放課後等デイサービス保護者向けアンケートの回答について

今年2月に実施いたしました家族アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。頂いたご意見をもとに、職員一同より良い支援が行えるよう努力して参ります。

今後も家族参加型イベントや家族向け学習会の開催等、事業所を挙げて取り組んでまいりますので、家族さん同士の繋がり作りにご利用頂ければと思います。

(放課後等デイサービス 管理者 芳野 道子)

環境・体制整備

常勤の児童発達支援管理責任者、及び保育士・児童指導員については、全員有資格者を採用しております。常勤職員の資格等につきましては、ホームページで公開しておりますので、そちらをご覧になって頂ければと思います。

職員数につきましては日々の利用者さんの人数や送迎等の関係で日毎に異なっている状況です。現在は常勤換算に直しますと、4、23人の人数配置となっています。

職員の専門性の部分については、事業報告書で報告させていただいております外部の研修の他に、法人のキャリアパス等に基づいた内部研修を月に1～2回程度実施しております。その他として行動障がい、等に対応した研修を受講した職員が、他の職員に助言等を行う等、研修結果の周知を図っております。研修等につきましては、今後も定期的に継続しつつ専門性を高めていければと考えておりますので、宜しくお願いいたします。

参考：

虐待を起こさないための視点とは 身体拘束防止について 行動障がい事例研修
防災に関する社会福祉施設管理者説明会 安全運転チャレンジ講習 等

適切な支援の提供

活動プログラムについては、各利用者さんの個別の目標等や季節ごとの行事等を踏まえながら、随時見直しを行っている状況です。特定の曜日のみ利用される利用者さんもおられるため、できる限り色々な活動に参加できるようにプログラムを作成させて頂いております。このような活動等を行ってほしい、等のご意見がありましたら、対応可能な場合もありますので職員までご相談ください。

放課後等児童クラブや児童館での交流が継続的には行えていない状況です。児童館等の利用については、不定期に実施しております。また年間2～3回実施しております施設開放型のイベント（移動動物園・総合科学博物館出前講座）等については、近隣の保育園等を中心に地域の子ども達にも開放しております。また昨年より併設しております保育園の子どもさんをもてなすといった活動も実施しております。以前より実施しておりましたくすみ園との交流も含め、異年齢間の活動体験を重ねていければと考えております。

参考：令和1年度実施内容

※総合科学博物館イベント（年2回） 児童館等の利用回数（年4回程度）

保護者への説明等

子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか、という問いや保護者に対しての面談や育児に対しての助言等について、どちらともいえない、いいえというご意見がありましたことを、まずお詫び申し上げます。面談や助言等については随時行っておりますので、お声をかけて頂ければと思います。

父母の会、及び保護者会というものは、放課後等デイサービスという事業の特性上、難しいものと考えております。事業所としましては、定期的を開催しております事業所見学や家族向け学習会、また年に2度開催しております家族参加型イベントの際等に、ご家族同士話し合える機会をもって頂いたり、進路等への質問を頂ければと考えております。(今年度につきましては11月及び3月に家族学習会、9月のバーベキュー、1月の餅つきを実施しています)(9月時バーベキュー 8家族24名 1月餅つき6家族20名 参加)

令和2年度についても、今年度同様に年に2～3回程度の実施を計画しておりますので、取り上げてほしい内容等ありましたら、職員までご相談頂ければと存じます。

苦情等につきましては、事業所を開所しました平成25年度以降みられていない状況です。苦情につきましてはホームページ上で公開をさせて頂いておりますが、気になる点等ありましたら、お気軽に担当者までご連絡を頂ければと思います。

緊急時対応マニュアル等につきましては、内容をホームページ上で公開しております。特に防犯については、ここ近年松山市の学校に対し脅迫メールが届くという事態もあり、当事業所でも意識をしているところです。来所、退所時にインターフォンにて確認を行っておりますが、その際お手数ではありますが、みらいに迎えにきた旨をお伝えして頂ければと思います。

避難訓練につきましては、事業計画に基づき、建物全体で月に1回以上の訓練を実施しております。また12月に実施しております地域の防災訓練にも参加しております。訓練の様子については、みらい便りに掲載しておりますので、ご覧になって頂ければと思います。

(建物としての避難訓練 毎月実施 8月8日、9月26日、10月28日、3月19日(予定)にみらい営業時間での避難訓練を実施 12月1日堀江地区防災訓練に参加)

なお <https://www.hukuzumikai.com/sub.php?u=00008&n=3> に各種防災関係のマニュアルを掲示しております。(2020年3月まで 以降はホームページが刷新されますのでアドレスが変更になります)

満足度

子どもは通所を楽しみにしているか、事業所の支援に満足しているかとの問いかけにどちらでもないというお意見がありましたことを、まずお詫びいたします。

子どもさんたちが楽しく来たいと思えるような活動内容を引き続き提供できるよう、これからも色々な取り組みを行っていきたいと考えておりますので、宜しく願いいたします。